



<市町村ニュース(筑西市)>

シビックコア地区整備事業完成式典が執り行われました

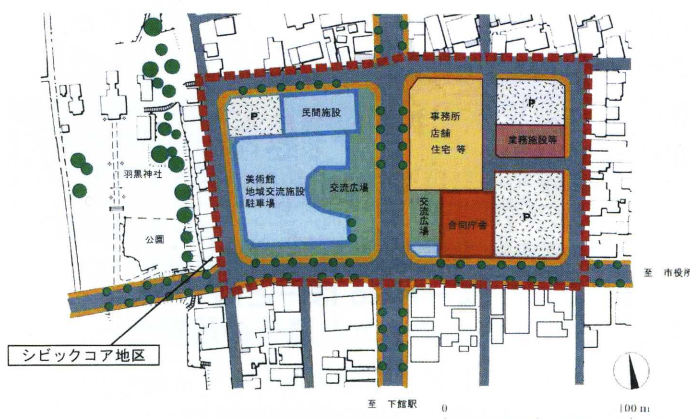
筑西市（旧下館市）の中心市街地におけるシビックコア地区の整備が完了し、11月18日（土）に筑西市地域交流センター「アルテリオ」で完成式典が執り行われました。

筑西市シビックコア地区は、下館駅の北側約500mに位置する約2.4haの地区で、魅力とにぎわいのある都市のオアシスをめざして、

- 文化・交流機能の整備・強化
- 国の官公庁施設の集合化とそのポテンシャルを活かした賑わいの場の形成
- 日本一の御輿を擁する祇園祭の拠点となる羽黒神社と一体的なオープンスペースを確保した集い・交流・憩いの場の形成
- 土地の有効活用と市民の利便性の向上

を整備目標に、平成14年10月に整備計画の承認を受け、整備が進められてきました。

【地区整備のイメージ】



『シビックコア地区の核となる官公庁施設等』



■国の施設 【筑西しもだて合同庁舎】

延床面積 約4,700㎡

<入居官庁>

- ・水戸地方法務局筑西出張所
- ・下館税務署
- ・下館区検察庁
- ・筑西統計・情報センター



■市の施設 【アルテリオ】

延床面積：約12,000㎡

- ・しもだて美術館
- ・しもだて地域交流センター
- ・女性行政室



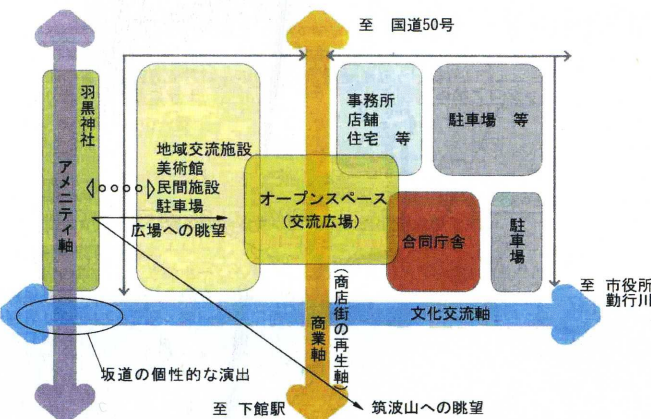
■民間施設（導入が求められるもの）

- 商業施設
 - ・ 飲食サービス施設、物販施設
- 業務施設
 - ・ 行政関連業務施設、業務サービス施設

◆景観形成及び緑化修景

この地区では、より良い景観形成や緑化修景によるまちづくりを目指しています。

- 交流広場による地区の一体化とシンボル空間の創出
- 文化交流軸上での下館らしい個性の表出
- 商業軸上での賑わいのある快適な空間の創出
- 羽黒神社との関係に配慮した下館らしい眺望、景観の確保
- 低層部でのヒューマンスケール等の設え、官公庁建物の親しみやすい表情づくり



【空間構成】

◆シビックコア地区周辺では、関連する都市整備事業が進められています。

- 下館市中央地区市街地再開発事業（美術館・地域交流施設等の整備）
＜H15完了＞
- 稲荷町線街路事業（歩道の高質化、駅前通りの整備）
＜H12～＞
- 中島富士見町線街路事業（当地区の南側道路の整備、東西アクセス）
＜H16完了＞
- 街なみ環境整備事業（広場公園整備、修景施設整備）
＜H15～＞
- まちづくり交付金
《まちづくり総合支援事業経過措置地区》
（街路、街区道路、サイン、ポケットパーク等）
＜H15～＞

筑西市は、芸術・文化や自然環境にも恵まれた地域であることに加え、今後、北関東自動車道や筑西幹線道路の整備の進展、つくばとの連携強化などにより、さらなる発展が期待されている地域でもあります。

今後とも、地域住民、企業、団体の皆様と行政が連携しながら活力あるまちづくりに取り組み、このシビックコア地区が筑西市の新しい顔となり、今後ともこの地域の発展に大きく寄与することが期待されます。

シビック・コアとは

人々の安全で豊かな生活を支える行政サービスの機能に加え、商業や流通など地域の活性化に寄与する民間施設と併せて、これらが相互に補完し合って作り出す魅力とにぎわいのある都市の拠点地区をめざすもので、この拠点を整備する手法として土地区画整理事業や市街地再開発事業などがあり、その地域の特性にあった手法が進められます。

・・・しもだて美術館の催し・・・

はーと to はーと展
—おっことケイコと風子の展覧会—

それぞれが身体に障害を抱えながらも、前向きに人生を歩み、得意な分野で作品を制作し続けることで自分の美の世界を拓き、多くの人々に感動を与えて輝いている3人のジョイント展を開催しています。

開催期間 平成19年1月20日(土)から3月11日(日)

電話：0296-23-1601 FAX：0296-23-1604

E-mail：datebi@city.chikusei.lg.jp